

〔にしみたか学園の教育目標〕

『地域に根ざし、自らの生き方を主体的に切り拓き、創造性あふれ、国際性豊かな児童・生徒の育成を目指す』

- 学び続ける人 ○ 共に生きる人 ○ たくましく伸びゆく人

〔令和6年度 にしみたか学園のめざす子ども像(資質・能力)〕

「自ら考え、行動し、自ら未来を切り拓いていく子ども」「地域とのつながりを大切にし、共に生きる力を育てていく子ども」「失敗を恐れず、積極的にチャレンジしていく子ども」

〔井口小学校の教育目標〕

- ・輝く笑顔 ・やりぬく強さ ・進んで学ぶ井口の子

〔目指す学校像〕

- 思いやりの心を育てる学校
- 学力を伸ばす学校
- 安全、安心、健康な学校

あたたかい学校

〔目指す教師像〕

- 人権意識の高い教師
- 教育のプロとして専門性の高い教師
- 子どもを愛し、児童、保護者、地域から愛される教師
- 組織の一員として社会性をもった教師

〔今年度の重点目標と方策〕

	重点目標	方策
「自律心」の醸成		
学習指導	学力の向上 (確かな学力の育成)	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら考え行動し、自ら未来を切り開いていく子どもたちを育成するための授業改善を行う。(「楽しい授業」の創造) 【・個別最適な学びの実現(個に応じた学びの保証)・協働的な学びの深化・主体的な学習への転換】 ・毎学期、課題を設定して教員の授業観察を行う(学び合い高め合う機会づくり)。評価を指導改善に生かしていく。 ・学力テストの結果・授業の評価を基に各教科における学力を把握し、改善案をたてて2学期以降の指導に生かす。 ・朝学習・放課後補習・サマースクールを活用し、主体的な学びの取組強化、および基礎・基本の定着を図る。 ・日々の学習に「身近な文具」としてタブレットを利活用していく。「個別最適な学び」の実現、「協働的な学び」の深化。
	体力の向上 (健やかな体の育成)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツテストの結果を基に、各学年の身体能力傾向を分析し、体育の授業改善に生かす。 ・体を動かす楽しさを体感できる取組や、障がい者理解教育を継続する。(オリパラ教育「学校2020」レガシー) ・短縄週間、長縄チャレンジ、持久走週間・あそぼう週間を活用し、体力向上を図るとともに、日常的な体力づくりにつなげていく。 ・学期に1回、食育週間を設定し、食の大切さと自らの健康に対する関心や意識を高め、防衛体力の向上を図る。
生活指導	自他の大切さを認め合う 態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・配慮を要する子ども(不登校・教育支援等)について、校内委員会(毎月1回設定。その他に必要なに応じて開催)で検討し、本人にとって最適な学習環境を整備する。(登校支援シートの活用・A-Roomとの連携) ・SCの専門性を生かして、1学期には「SOSの出し方」、2学期にはQUの結果をもとにグループエンカウンターを実施し、思春期の心のケアに取り組む。「チーム井口」を意識し、子どもにかかわる大人全てで心のケアに取り組んでいく。
	いじめの早期発見、 早期解決	<ul style="list-style-type: none"> ・6月、11月を「いじめ防止強化月間」に設定し、全員面接を実施して「いじめ防止」の早期発見、解決を図る。 ・QUの校内研修を行い、クラスの現状を把握し、よりよい学級づくりのための対策を検討する。 ・年間3回のふれあいアンケートの実施後、1週間以内にいじめ防止対策委員会を開き、結果分析・対応策検討を行う。また、対応後もアフターケアを行い、継続して見守っていく。
	生活様式の見直し・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・定着している感染症対策を、状況に応じて実行していく。
学校運営	スクール・コミュニティの創造	<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体・企業との連携を深め、学校3部制を推進していく(第1部の充実・第2部の発展・第3部の準備)。 ・「にしみたかアフタースクール」構想に基づき、井口フレンド・社会福祉協議会・地域未来塾と連携し、軌道に乗った「多様な放課後の居場所づくり」(第2部)を発展・充実させていく。
	小中一貫教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学園研で特別活動をテーマに話し合い活動に取り組み、身に付けた力を他教科にも生かしていく。 ・アクションプランを活用し、自己の「目標設定」および「振り返り」をすることで、「失敗を恐れず、積極的にチャレンジしていく子ども」の醸成を目指す。
	地域とともに子どもを育てる 教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育力をいかした教科横断的なカリキュラムを開発し、社会に開かれた教育課程を推進する。 ・PTA、ダディーズ、井口フレンド、青少対、交通対、井口協和会、各子ども会、西部住協等、地域団体との連携を深め、アクションプランの実現に向け、子どもたちをサポートしていく。
	ICT活用能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT視聴覚委員会を中心に、研修を行い教員のICT活用能力を高める。(年3回程度) ・ICT委員会を中心に、「児童が自ら考え、実行する」デジタルシティズンシップ教育を推進する。
	状況に対応した学校経営	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の状況を的確に把握し、内容の見直し改善を図りながら、より良い方向性を選択していく。
特別活動 その他	人と人とのつながり	<ul style="list-style-type: none"> ・「人と人とのつながり」を大切にし、かかわりを深めることで学校力を高めていく。
	キャリア教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・問題発見・解決に向けて、自己の「目標設定」および「振り返り」の活動に重点を置きにしみたか学園の目指す子ども像の具現化を目指す。
	働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・短縮授業の設定、など、改革につながる取組を行う。1学期中に、個人の時間外労働10%削減を目標とする。 ・教員のノウハウの共有、助け合う風土づくりやチーム力の強化を行い、働きやすい職場環境を構築する。